

事例研究報告

特別支援学校高等部の不登校生徒が
一歩進むための支援

生徒の実態

- ・ 適応障がい、不登校。
- ・ 集団での活動や人混みが苦手である。
- ・ 自分の気持ちや言いたいことが上手く言えない。
- ・ 生活リズムが整っていない。

中学時代から不登校であり、日中の活動量が少ない。

食事も1日1食が多い。(夜にかなりの量を食べ、朝はお腹が空かない)

- ・ ぜんそくがあり、体調を崩しやすい。
- ・ 課題などは前向きに取り組むことができるが、学習空白があり、課題の内容は少し配慮が必要である。

本人・保護者の願い

- 一人暮らしで生計を立てる（自立）
- 体力をつける
- 自分の意思を他者に伝えることができる



教師の願い

- 生活リズムをつけて欲しい
- 「自立した生活を送りたい」という前向きな気持ちを持って欲しい



学部における研修

①生徒の実態報告

②グループ討議

お題シートをもとに討議

- ・ 様々な経験と指導実績のある個性豊かな教員の斬新なアイデアを期待。
- ・ いいと思ったアイデアを具体的にし、実践していく

③テーマ決定

「Rプロデュース」
～なりたい自分になるために～

出てきたアイデアを整理



アドバイザーからの助言

- ・ 生徒のできていること積極的に見つける。
- ・ できていることを無理矢理にでも見つける。
- ・ これらをチームで見つけてグループ・学部で共有する。



- ・ できていることをベースに短期目標を立てる。
- ・ 日々のプチスモールステップを大切にする。
- ・ 生徒が「やってよかったなあ」という成功体験を。

コンサルテーションを受けて

テーマ：「Rプロデュース」～なりたい自分になるために～

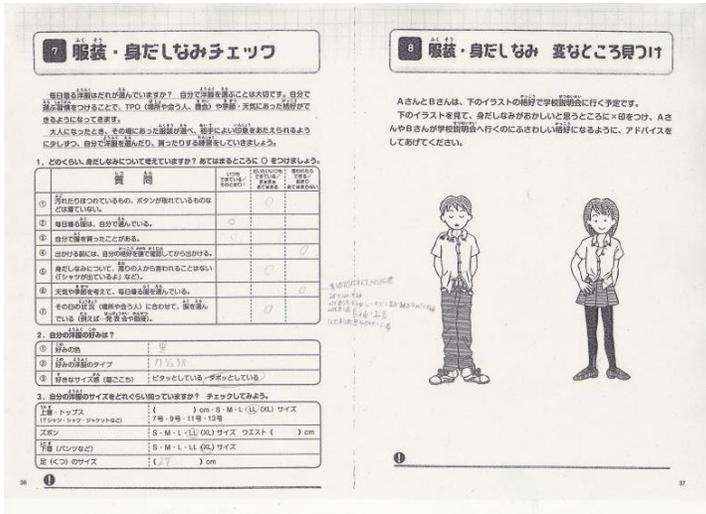
3つの目標

- ①服装や身だしなみを整える
- ②健康な身体づくり
(日中活動を増やして生活リズムを整える)
- ③自立に向け身の回りのことを意識的にさせる
(掃除・洗濯など)

実践1 ①服装・身だしなみチェック

本人と一緒に現状を確認

登校時に自分でチェック



SSTワークシート～思春期編～
かがわ出版

身だしなみ&体重チェック表

	6/25	7/9	7/16	7/20	7/21	7/22	7/27	7/28	7/29	7/30	平均
洗髪をし、頭髪は清潔に整えられている	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
衣類は清潔をし、季節や季節にあった服装ができています	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
入浴し、身体を清潔に保っている	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
爪は短く整えられている	○	○	△	×	×	△	○	○	○	○	△
ハンカチ・ティッシュを持っている	×	△	△	○	○	○	○	○	○	△	○
マスクを着けている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
体 重		84.8		84.4	84.4	84.4	85		85.2	85.3	83.3

×や△があり、意識的に身だしなみを整えるよう声かけを要する

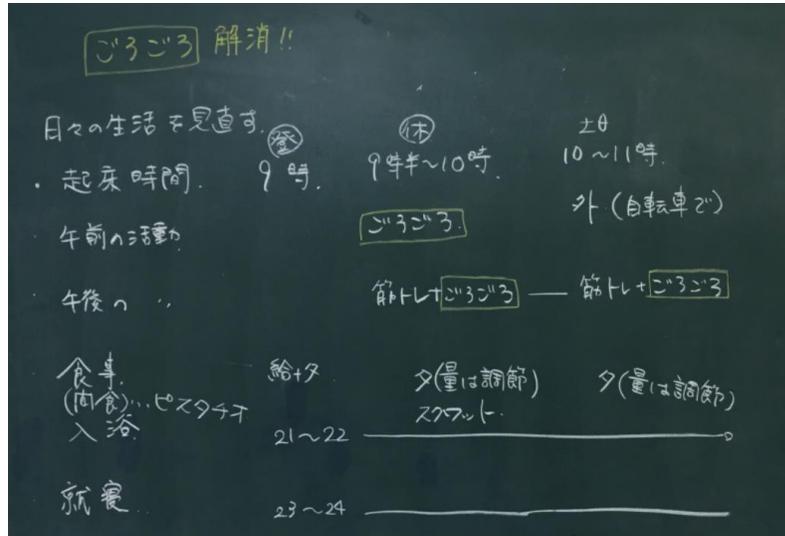
身だしなみ&体重チェック表

	7/11	7/17	7/24	7/31	8/7	8/14	8/21	8/28	9/4	9/11	9/18
洗髪をし、頭髪は清潔に整えられている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
衣類は清潔をし、季節や季節にあった服装ができています	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
入浴し、身体を清潔に保っている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
爪は短く整えられている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ハンカチ・ティッシュを持っている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
マスクを着けている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
体 重	84.2		84.4		84.5	84.4	84.4	84.8	84.6	84.7	

×は無くなり、○が入る日が増えてきた

実践2 ②生活リズムを整えて健康な身体づくりをしよう

本人と一緒に現状を確認（話合いの過程を可視化する）



日中活動を見直す
(ごろごろ解消!!)



趣味を充実させる

- ・ 筋トレ
- ・ 自転車
- ・ ウクレレ



実践2 ②生活リズムを整えて健康な身体づくりをしよう

筋トレ

休校中の体育の課題で出された筋トレ（YOU TUBE動画）は、家庭においてよほど体調が悪くない限り、夜に自主的に実施しているようだ。

自転車

近隣の札所(金泉寺・極楽寺)にサイクリング。今後、霊山寺にも行く予定。

ウクレレ

昼休みや放課後に練習。

教員（ピアノ・ギター）とセッションや、家庭科の製作物（腹ぺこあおむしのエプロンシアター）に合わせた演奏を行った。

+ペットボトルキャップ野球

野球好きな事もあり、コツをつかむのも上手く、文化の日にクラスの出し物でペットボトルキャップ投げを計画。投げ方の見本や的の作成。当日は体調不良で欠席であったが、他クラスの沢山の生徒が楽しんで参加してくれた。



③自立に向け身の回りのことを意識的にさせる (掃除・洗濯など)

- ・ 登校時に教室の清掃
- ・ 家庭における洗濯
- ・ バランスの良い食事



寄宿舎生の際は自分で洗濯や掃除をしていたので基本的なことはできるはずであるが、家庭においてはほとんどできていない。
登校も2・3時間目からのことが多く、教室の掃除の時間が十分とれていない。



- ・ 簡単な調理（チャーハンや卵焼きなど）はできるようだ。
- ・ 食事は不規則（1日1～2食で夜が多め）であり、栄養やバランスを考えるとところまでは至っていない。



アドバイザーより：

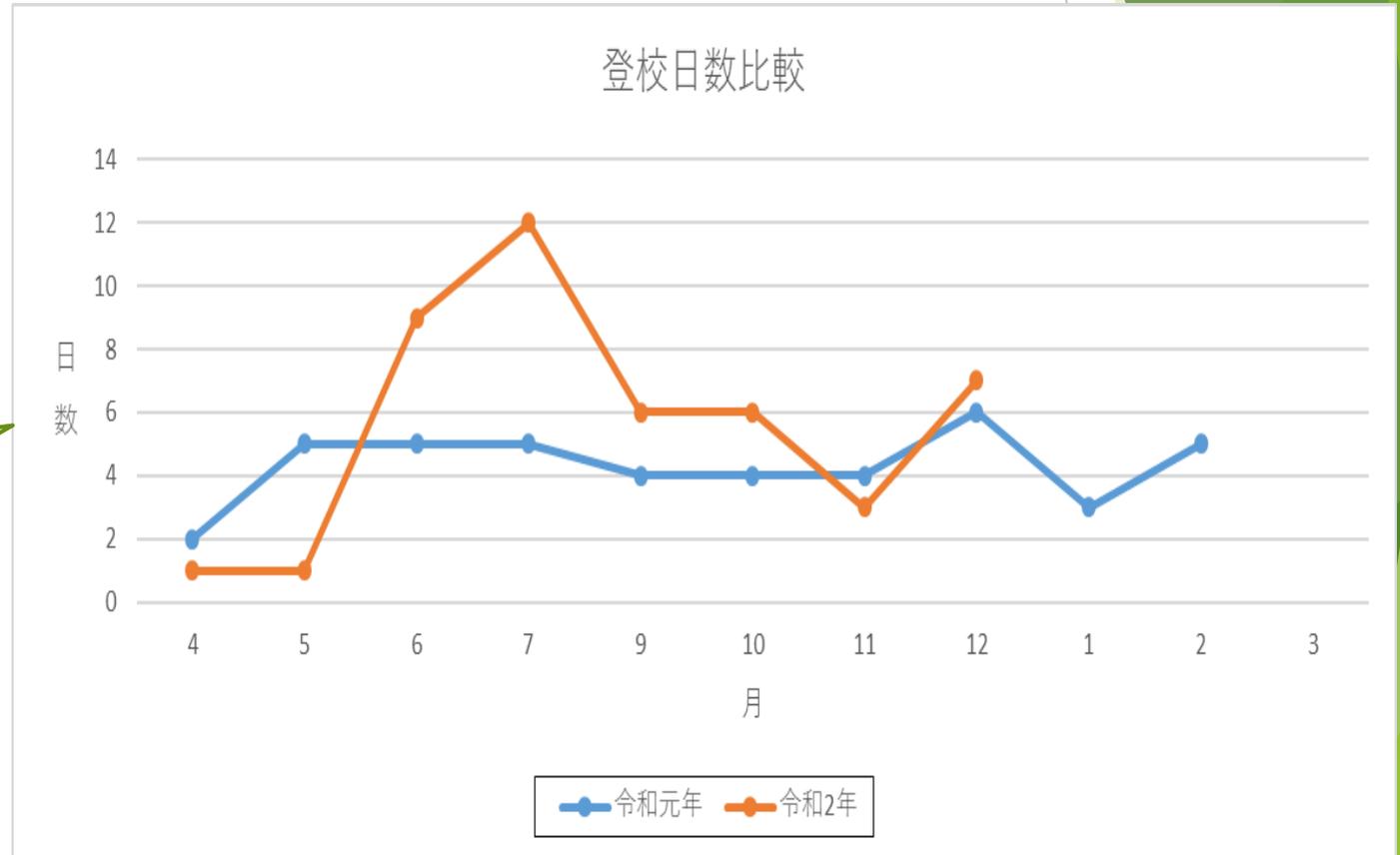
自分のためだけでなく家庭における役割（家族のために）にシフトして取り組んでみてはどうか

弟妹や家族の健康のための朝食づくりや片付けなどに視点を変えて取り組む予定。

取組の成果

- ・登校予定も立て、計画を見直しながらも前向きに学校生活を送ることができるようになった。

昨年と比べわずかではあるが登校日数が増加



取組の成果

- 本人にとって、自分自身を見つめ直すいい機会となった。
- 興味・関心の広がりにつながった。
- 昨年までは休み時間は机にうつぶせて過ごすことが多かったが、ウクレレを弾くなど、起きて過ごすことができるようになった。
- 父親のエレキギターを譲り受けるなど、趣味を介した父親との新たな関わりも増えた。
- クラス外の生徒や教員に、間接的ではあるが本人を知ってもらう機会ができた。
- 2学期終わりには、「趣味が広がり、楽しい」という言葉も出るなど、昨年に比べ表情がととても良くなった。

コンサルテーションについて

一人担任であるため、生徒のことを抱え込みがちであるが、コンサルテーションを受けたことで、普段関わりの少ない教師にも対象生徒の情報を共有してもらえる良い機会となった。

また、他の多くの教師からアイデアやアドバイスをいただいたことで気負うことなく生徒本人と向き合うことができた。

何よりも生徒本人が趣味や将来について話すときの表情が明るくなり、変化と成長を感じることもできた



今後の課題



- ・生活リズムの確立が難しい



卒業後の生活に対する不安
関係機関との連携や包括的な支援の必要性

担任の願い・・・

卒業までの時間は残り少ないが、少しでも本人が自分の将来について希望を持って日々を過ごし、自立に向けて一歩ずつ進んでいって欲しい。